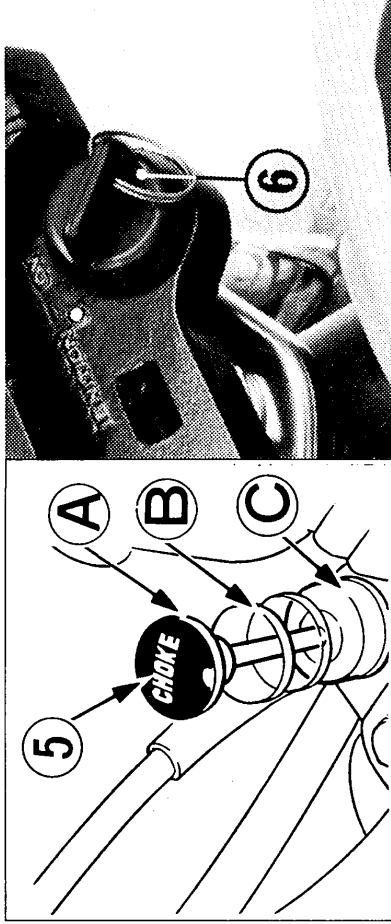
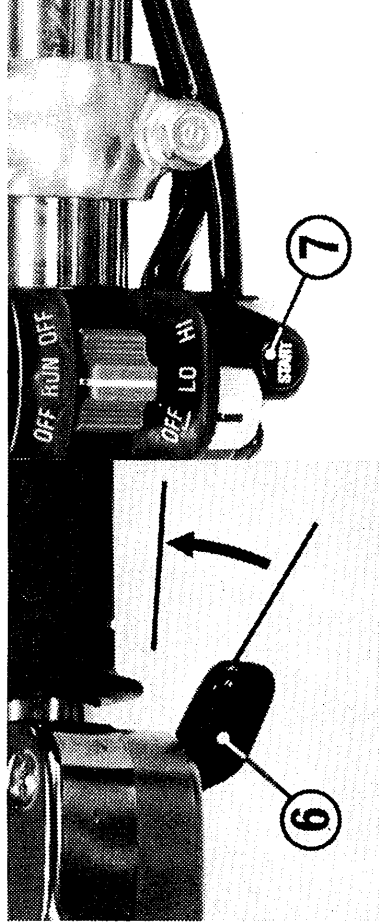


5. チョークノブを全閉にしてください。
エンジンが暖まっているときは、チョークノブを使用する必要はありません。
6. メインスイッチを“ON”にし、スロットルレバーを $\frac{1}{4}$ ～ $\frac{1}{3}$ 開けてください。
7. スターターボタンを押してください。
8. エンジンがかかったら、チョークノブを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョークノブを完全に戻してから（全開の位置にしてから）スタートしてください。



⑤チョークノブ ⑥メインスイッチ

①全閉 ②中間位置 ③全開



⑥スロットルレバー ⑦スタータボタン

<注意>

- スタータボタンを押して5秒以内でエンジンがかからないときは、10秒くらい休んでからまた押してください。これはバッテリー電圧を回復させるためです。
- エンジン始動後2～3分間は暖機運転をしてください。暖機運転しないとエンジン各部が十分に潤滑されず寿命が短くなります。
- ムダな空ぶかしは、ガソリンの消費が多くなるばかりではなく、エンジンをいためることにもなります。
- しめきったところでの運転は、一酸化炭素がたまり危険です。換気には十分気をつけてください。